

# 目で見る訪問看護



訪問看護は、患者の生活の場に訪問してケアを提供するため、医療機関で行われる看護とは異なる視点が必要となります。本シリーズでは、ふだん目にするのが難しい実際の利用者への訪問の様子を通して、ケアのポイントや在宅でのケアにおける工夫、訪問看護に必要な視点などについて解説しています。実習前の事前学習、訪問看護を目指す看護師の学習や研修にぜひご活用ください。

**NEW**

**DVD** ● DVD 全6巻 ■各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税  
■セット価格 ￥168,000 (本体価) + 税

■原案監修：原沢 優子 愛知県立大学 看護学部 地域・在宅看護学 講師  
■撮影協力：一般財団法人 名古屋医療サービス事業団

訪問の様子を通して、  
看護に必要な視点がわかる



## VOL. 1 訪問看護とは NEW 45分



訪問看護は医療機関ではなく、患者の生活の場で提供される看護サービスです。この番組では、訪問看護師の活動の様子から、訪問看護の役割や具体的な活動内容と訪問看護の概要を解説します。また、社会制度や医療・介護保険における訪問看護の位置づけ、訪問看護にかかわる職種や訪問看護の対象者などについても紹介していきます。

## VOL. 2 訪問看護において必要な倫理と態度 制作中 45分予定

患者の生活の場を訪問するためには、医療機関でのかわりとは異なる、訪問時のマナーを知っておく必要があります。この番組では、訪問に必要な道具や訪問方法、服装や電話のしかた、チャイムの鳴らし方などの具体的な訪問時のマナー、在宅看護における看護倫理などについて解説します。また、言語的なコミュニケーションが難しい患者との関わりに必要なコミュニケーション技術についても紹介します。

## VOL. 3 慢性呼吸器疾患のある療養者の看護 NEW 48分



呼吸器に慢性的な疾患がある患者には、酸素療法や人工呼吸療法が行われます。この番組では、在宅酸素療法や在宅人工呼吸療法を行っている訪問看護利用者への実際のケアを通して、呼吸器疾患をもつ利用者へのケアのポイントやリハビリテーション、機器の管理、自己管理のサポート、家族へのサポートなどについて解説していきます。



## VOL. 4 在宅栄養療法を行う療養者の看護 NEW 45分



普通に食事を摂ることが難しい患者では、口以外の経路から栄養を摂取する必要があります。この番組では、在宅で中心静脈栄養法や胃ろう栄養法などの栄養療法を行っている訪問看護利用者への実際のケアを通して、栄養療法が必要な利用者へのケアのポイントや感染・脱水予防、栄養管理、家族が日常的に行うケアへの支援などについて解説していきます。

## VOL. 5 皮膚ケアを必要とする療養者の看護 制作中 45分予定



寝たきりの訪問看護利用者では、褥瘡など皮膚の問題が生じることが多くあります。この番組では、褥瘡になるリスクが高い訪問看護利用者への実際のケアを通して、褥瘡の治療的ケアと予防的ケア、体位変換のポイント、リスクアセスメントと環境整備、家族へのサポートについて解説します。また、訪問看護で対応することの多いストーマケアについても紹介していきます。

## VOL. 6 精神疾患をもつ療養者の看護 企画中 45分予定



精神疾患をもちながら自宅での生活を続ける患者に対しても、訪問看護によるケアが行われています。この番組では、精神疾患をもつ訪問看護利用者への実際のケアを通して、患者の療養生活の様子やケアのポイント、日常生活の援助、家族へのサポート、社会資源の活用などについて解説します。

©2014 ~



# 目で見る国際看護



● DVD 全3巻 ■各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税  
■セット価格 ￥84,000 (本体価) + 税

■原案監修：西川 まり子 広島国際大学 看護学部 准教授  
■撮影協力：国際看護師協会 (ICN) / UNICEF 東京事務所 / UNFPA 東京事務所 / 医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 / 医療法人社団 曙会 シムラ病院

国際化が急速に進んでいる現在では、諸外国との関係なしでは社会が成り立ちません。これは看護の分野も同様であり、看護カリキュラムが改正され、国際看護は新たな学習科目となりました。国際看護シリーズでは、国際看護の現状、グローバルヘルス、そしてグローバルヘルスに関する国際機関について、わかりやすくまとめられています。ぜひご活用ください。



## VOL. 1 国際看護の現状 34分

世界の看護の動向 (アメリカ、イギリス、オーストラリア、ロシア、ブラジル、アフリカ地域、イスラム諸国)、日本における国際看護の現状 (訪日外客数、外国人ケアの現状) について解説します。またグローバル化に向けた病院への取り組みとして、亀田メディカルセンターを紹介いたします。



## VOL. 2 グローバルヘルス 22分

グローバルヘルスに関する問題として、貧困、感染症 (エイズ、結核、マラリア、急性呼吸器感染症 (ARI)、下痢症など)、人口問題 (世界人口、難民)、母子保健、ミレニアム開発目標などについて解説します。



## VOL. 3 グローバルヘルスに関する国際機関 44分

グローバルヘルスに関する国際機関として、ICN、WHO、UNICEF、UNFPA、World Bank、JICAの概要を解説します。また、金井 Pak 雅子 (ICN 理事)、平林国彦 (UNICEF 東京事務所代表)、池上清子 (UNFPA 東京事務所 前所長) のインタビューを収録しています。



©2012